

令和元年度原子力防災訓練の概要

1 訓練日時

令和2年2月9日（日） 7：00～18：00

2 主催

鹿児島県

関係9市町（薩摩川内市，いちき串木野市，阿久根市，鹿児島市，
日置市，出水市，姶良市，さつま町，長島町）

3 訓練のポイント

- 大規模地震の発生により川内原発でシビアアクシデントが発生し，その後，それを起因として放射性物質が放出されたと想定
- 事故の進展に応じて，県，関係市町，関係機関が協働・連携し，地域防災計画に基づき訓練を実施

（1）段階的避難に係る住民理解を深めるためのシナリオ訓練

- ① 第1段階：P A Zの要配慮者避難
- ② 第2段階：P A Zの住民避難，U P Zの屋内退避
- ③ 第3段階：U P Zの空間放射線量率に基づく住民避難

（2）警戒事態における初動対応訓練の実施

- ① 発災直後の情報伝達や関係職員の参集，オフサイトセンターの立ち上げ手順の確認
- ② 被災状況などの情報収集，実動機関への派遣要請，住民等に対する情報提供
- ③ 要配慮者（在宅，社会福祉施設入所者等）の避難準備
- ④ 要配慮者（在宅，社会福祉施設入所者等）の屋内退避する放射線防護施設稼働訓練

（3）オフサイトセンター参集・運営訓練 **拡充**

- ① オフサイトセンターの立ち上げ及び運営に係る訓練
- ② 緊急時モニタリングセンターを立ち上げ，緊急時モニタリングを実施し，空間放射線量の測定，分析結果に基づく一時移転地域の特定に係る手順を確認
- ③ 避難住民の防護措置の実施方針を作成（図上訓練）
- ④ **非常用発電機への燃料供給訓練【新】**
- ⑤ **代替オフサイトセンター（消防学校）立上げ訓練【新】**

(4) 住民等に対する広報訓練 **拡充**

- ① 広報車，防災行政無線，緊急速報メール（日本語・**英語【新】**），コミュニティFM等による住民や観光客等一時滞在者への情報伝達訓練
- ② 観光施設等での観光客等一時滞在者への情報伝達訓練
- ③ 外国語による情報伝達訓練

(5) 避難・避難誘導・屋内退避訓練 **拡充**

- ① 避難所等での屋内退避
大規模地震による建物の倒壊等により，自宅等での屋内退避ができないことを想定して，近隣の避難所での屋内退避訓練
- ② 要配慮者等の避難訓練
ア 要配慮者（在宅，社会福祉施設入所者等）による放射線防護施設での屋内退避訓練
イ 調整システムを活用し，放射性物質の放出状況や被災状況を踏まえ，10Km以遠の社会福祉施設等の避難先を調整
ウ 九電等によるPAZの山間部の高齢者等に対する支援訓練
エ 九電による追加配備車両を用いた避難訓練
- ③ 広域避難訓練
UPZ外の受入市町への住民避難訓練【拡充】
- ④ 離島，孤立化地域等への対応
ア 甕島地区での船舶等による住民搬送訓練
イ **甕島住民の空自大型ヘリ（チヌーク）による本土への搬送訓練【新】**
ウ **長島町住民の船舶避難【新】**
- ⑤ 保育園，幼稚園，学校の避難訓練
各校において，保護者への情報連絡，引き渡し訓練を実施し，各校の避難計画に基づく手順を確認（**複数日での訓練実施【新】**）

(6) 避難所設置等の訓練 **拡充**

- ① 避難所開設から住民の受入について避難元と避難先の自治体との手順等を確認
- ② 原子力防災に関する基礎知識や災害時の心構えなどに関する防災講習会の開催（**受入市町住民向けの講習会も実施【新】**）
- ③ 健康相談窓口の開設
- ④ 避難所での防災用品等備蓄物資の展示
- ⑤ 住民体験型訓練（段ボールベッド組立等）の実施
- ⑥ トラック協会による支援物資搬送

(7) 避難退域時検査・原子力災害医療措置訓練 **拡充**

① 避難退域時検査

- ア 住民への検査手順の周知及び検査体制の確認
- イ 車いす利用者，複数汚染箇所を想定した検査
- ウ **簡易除染で除染できなかった場合の拡散防止処置訓練【新】**
- エ **検査場所候補地での検証【拡充】**

② 安定ヨウ素剤配布

住民への配布手順の周知や緊急配布場所（**複数箇所で実施【拡充】**）での配布

③ 被ばく傷病者対応訓練

被ばく傷病者を想定した除染や治療措置を実施

(8) 自衛隊など実動機関との連携 **拡充**

① 道路啓開訓練

地震による倒木等により，通行不能となった避難経路の復旧作業を実施（**実際の道路を利用した道路啓開を実施【新】**）

② 避難住民の搬送支援

- ア 甕島住民の船舶避難及びへりによる本土への搬送訓練を実施
[再掲]
- イ 長島町住民の船舶避難 [再掲]
- ウ 放射線防護施設からの急患搬送訓練

③ 避難退域時検査の支援

車両の簡易除染を実施

④ 残留住民の確認

避難地区における残留住民の確認

(9) その他

① モニタリングポストへの燃料供給訓練【拡充】

② タクシー協会による緊急輸送活動【新】

③ ドローンを活用した道路被害状況確認【新】

④ 第三者機関による訓練の評価・検証【新】

⑤ TV会議システムを活用した訓練振り返りの実施【新】

【担当課】

危機管理防災局原子力安全対策課

課長 中川 寿男

電話：099-286-2375

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練 概要

日時：令和2年2月9日（日）
7：00～18：00

主催：鹿児島県，関係9市町

警戒事態における初動対応の確認
(情報収集・連絡体制構築，要配慮者避難準備)



家屋倒壊を想定した
避難所等での屋内退避



UPZ関係各市町で実施

長島町船舶避難
(実動組織による搬送支援)



(海自艦艇)

住民等に対する広報訓練
(情報内容工夫，FM活用，観光客等への情報伝達等)



ヘリテレ映像配信訓練
(陸自，海保，県警 新)



<PAZ, UPZの避難>

PAZ避難経路

UPZ避難経路

地域別訓練避難経路

学校の避難訓練
(保護者への情報連絡・引渡し訓練)



※複数日での実施 新

長島町避難先
(長島町川床コミュニティセンター)

阿久根市

出水市

さつま町

薩摩川内市

薩摩川内市「可愛地区」避難先
(横川健康温泉センター)

出水市避難先
(横川農業交流センター)

薩摩川内市「亀山地区」，阿久根市避難先
(始良公民館)

鹿児島市避難先
(郡山中央構造改善センター)

さつま町避難先
(鹿児島養護学校)

薩摩川内市「育英地区」避難先
(財部農業者トレーニングセンター)

薩摩川内市(PAZ)避難先
県総合体育センター武道館
宝山ホール
鹿児島南高校 新

避難退域時検査場所
(日置市吹上中央公民館)

要支援者(在宅，施設等)の避難
山間部の高齢者への九電の支援
(福祉車両の運用)



緊急時モニタリング
(海保等との連携)



避難誘導，警戒警備，交通規制
(県警察，消防機関，海保等と連携)



被災く傷病者対応
(原子力災害拠点病院との連携)



長崎大学 鹿児島大学病院
済生会川内病院

安定ヨウ素剤緊急配布
(一時集合場所・避難退域時検査場所)



避難退域時検査・簡易除染
(複数汚染箇所の検査等)



避難所設置等の訓練
(避難者の受入体制の強化)
(健康相談窓口，防災講習会等)



被災直後の情報収集(自衛隊と連携)



(道路災害，火災状況の確認)
→ 代替の避難経路での避難

代替オフサイトセンター
立ち上げ訓練



(消防学校)

燃料供給訓練
(非常用発電機への給油)



(オフサイトセンター) 新



(モニタリングポスト)